

国立吉備高原 職業リハビリテーションセンター

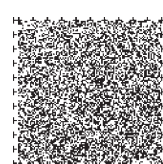
2019年度ご案内



**NATIONAL KIBI-KOGEN
VOCATIONAL REHABILITATION CENTER**
for persons with disabilities



吉備中央町マスコットキャラクター
ブッポウソウの「へそっぴー」





国立吉備高原職業リハビリテーションセンターとは

国立吉備高原職業リハビリテーションセンターは、厚生労働省の所管施設として、1987年に設置されました。全国の就職を希望する障害者を対象に、ご自身の障害特性や適性について理解を深め、職業についての知識や求職活動の方法について学びながら職業訓練に取り組むことができる施設です。

施設の特長

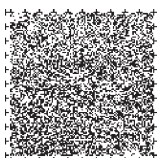
特長 1 年間複数回の入所

特長 2 個々の訓練生に応じた訓練カリキュラムの作成、実施

特長 3 技能訓練と一体になった職場定着を目指した職業適応支援

特長 4 ハローワークと連携した就職活動の支援

特長 5 厚生施設の充実、医療機関との連携



施設のご案内

実践に即した訓練環境



左：仮想店舗で実際の商品を用いて訓練を行います。
右：障害に合わせてパソコン使用時の補助機材を用意しています。

遠隔地でも安心の寮生活

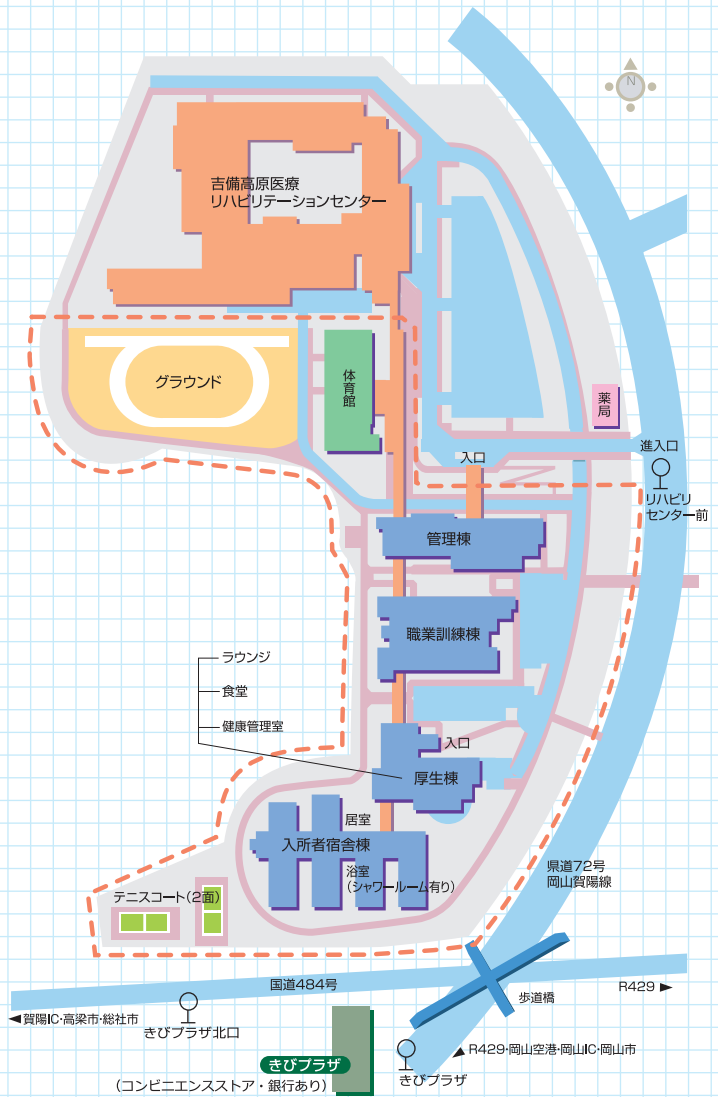


左上：通所が困難な方のために、寮を完備しています。
右上：風呂やシャワー室、トイレ等も障害特性に配慮した設計となっています。
下：ベッド、勉強机、ロッカーなどが各部屋に備え付けていますので、家具等の心配は不要です。布団・シーツは各自でご用意ください。

その他の環境



左：パソコンルームはWi-Fi接続可能です。
右：ラウンジは休憩時間等に訓練生同士が談話したり、新聞や雑誌を読むなど、自由に使用できるスペースとなっています。



スポーツや軽運動

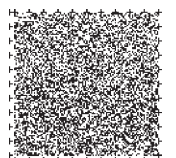


毎週金曜日の午後は体育があります。車いすバスケットやアーチエリー、ダーツや輪投げなど多様な競技が行えます。

食堂

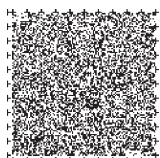
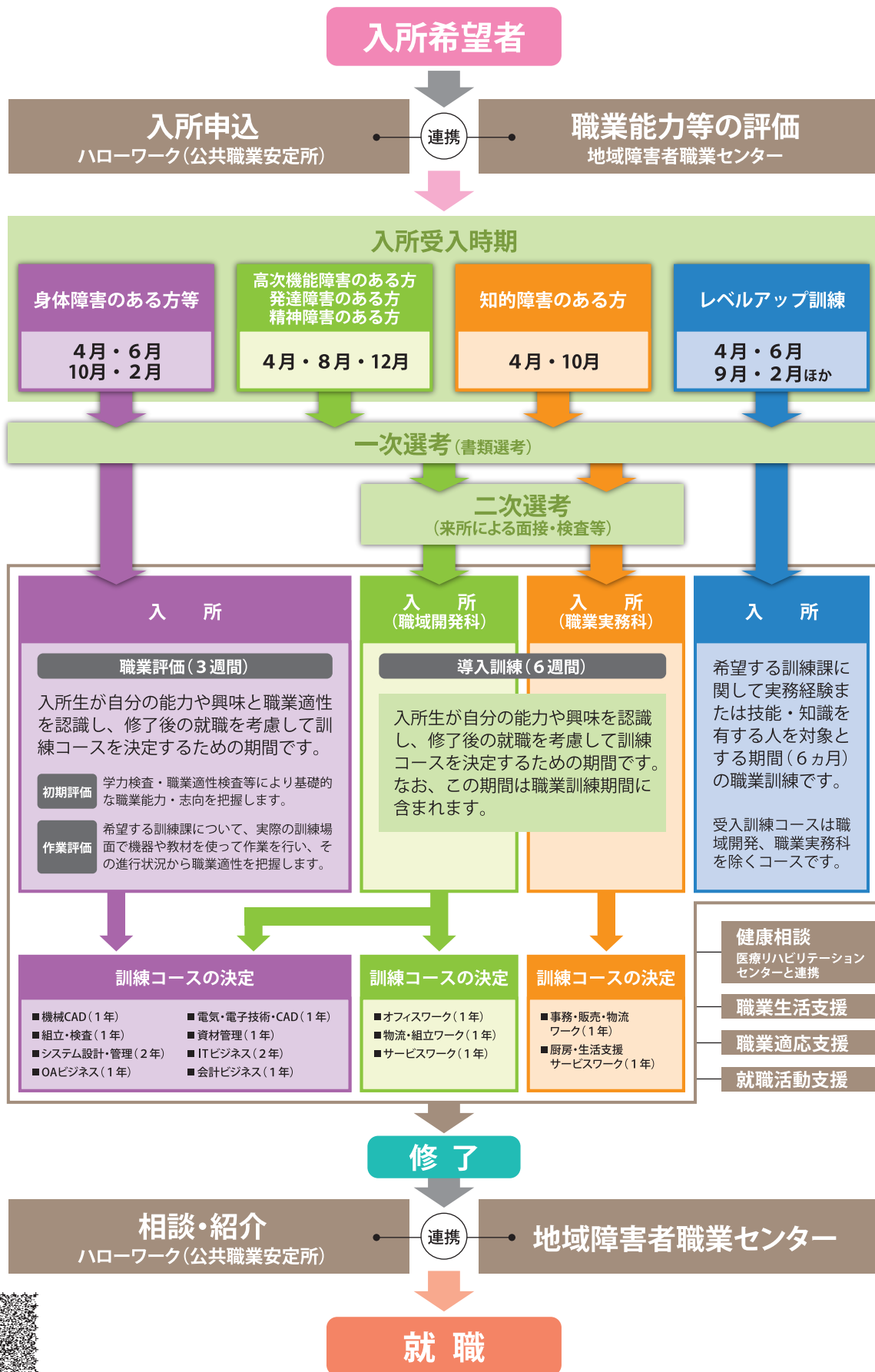


食堂は広々としており、ゆったりと食事を楽しむことができます。寮生の食事はもちろん、通所生の方も昼食をとることができます。



入所申し込みから修了、就職までの流れ

入所後は健康相談、職業生活支援、職業適応支援、就職活動支援など、バックアップします。



2019年度 訓練生募集期間・入所日程

※入所申請受付期間の末日までに当センター必着。ただし、募集期間の末日が休日の場合は、その翌日まで。

1. 一般の方(大学等在学中の方を含む)

【身体障害のある方等】

募 集 期 間 (入所申請書受付期間)	入 所 日
2019年 4月 1日 ~ 2019年 4月30日	2019年 6月17日
2019年 7月 1日 ~ 2019年 7月31日	2019年10月 1日
2019年11月 1日 ~ 2019年12月15日	2020年 2月 6日
2020年 1月 1日 ~ 2020年 1月31日	2020年 4月 7日

【知的障害のある方】

募 集 期 間 (入所申請書受付期間)	入 所 日
2019年 6月 1日 ~ 2019年 6月30日	2019年10月 1日
2019年 9月 1日 ~ 2019年 9月30日	2020年 4月 7日

【高次脳機能障害・発達障害・精神障害のある方】

募 集 期 間 (入所申請書受付期間)	入 所 日
2019年 3月 1日 ~ 2019年 4月30日	2019年 8月26日
2019年 7月 1日 ~ 2019年 9月15日	2019年12月 3日
2019年11月 1日 ~ 2019年12月15日	2020年 4月14日

2. 2020年3月新規学校卒業予定の方

【身体障害のある方等】

募 集 期 間 (入所申請書受付期間)	入 所 日
2019年 8月 1日 ~ 2019年 8月31日	2020年 4月 7日
2019年10月 1日 ~ 2019年10月31日	2020年 4月・6月
2020年 1月 1日 ~ 2020年 1月31日	2020年 6月

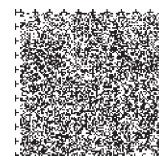
【知的障害のある方】

募 集 期 間 (入所申請書受付期間)	入 所 日
2019年 8月 1日 ~ 2019年 9月30日	2020年 4月 7日

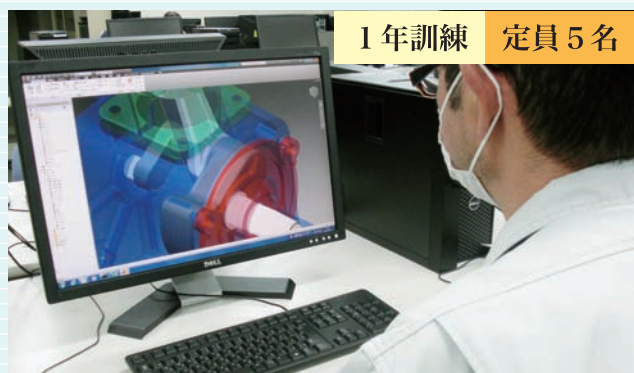
【高次脳機能障害・発達障害・精神障害のある方】

募 集 期 間 (入所申請書受付期間)	入 所 日
2019年 8月 1日 ~ 2019年 9月15日	2020年 4月14日
2019年11月 1日 ~ 2019年12月15日	2020年 4月・8月

(注) 入所日が「4月・6(8)月」となっているものは、
入所決定者数等により4月入所と6(8)月入所に分かります。



機械CADコース



1年訓練 定員5名

機械加工における基礎的な知識・技能を習得した上で、機械の部品図・組立図の2次元CADによる設計・製図、3次元CADによるモデリング等に関する知識・技能を習得します。

主な就職職種

- 機械CADオペレーター
- 機械装置の製造工、組立工、検査工
- 機械設計の補助

資格検定

- CAD利用技術者

電気・電子技術・CADコース



1年訓練 定員10名^(※)

電気・電子に関する基礎的な知識・技能に加え、電子回路の組立、電子回路CAD製図、プリント基板設計用CADを利用した電子回路パターン設計、検査及び電子制御のプログラム開発等に関する知識・技能、シーケンス制御盤の組立・検査、プログラミング等の知識・技能を習得します。

主な就職職種

- 電気・電子機器の製造工、組立工、検査工、修理工
- 電気・電子機器の設計技術者

資格検定

- CAD利用技術者
- デジタル技術検定

組立・検査コース



1年訓練 定員10名^(※)

製造業における一連の作業工程（機械仕上げ、組立、配線、測定）に関する幅広い訓練を通じて、企業内の組立検査に関する基礎的な知識・技能を習得します。

主な就職職種

- 電気・電子機器の製造工、組立工、検査工
- 機械・自動車等の製造工、組立工、検査工

資材管理コース

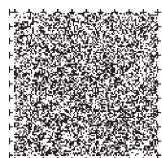


1年訓練 定員10名^(※)

電気・電子及び各種測定機の取扱に関する基礎知識・技能、及び電気・電子関連における製造ラインの資材調達から組立・検査、製品の保管・出荷に関する知識・技能の習得、工場内事務補助業務についての知識・技能を習得します。

主な就職職種

- 工場内事務補助
- 簡易的な組立工、検査工
- 倉庫内業務
- 軽作業業務



(※)なお、電気・電子技術・CADコースと組立・検査コース、資材管理コースは合計で定員10名です。



システム設計・管理コース



2年訓練 定員10名
(1年5名×2年)
ITビジネスコースとの合計

サーバーやクライアントパソコン、携帯情報端末等で構成される情報処理システムのハード・ソフトウェア、情報セキュリティ、ネットワーク等に関する基礎的な知識・技能を習得した上で、コンピュータネットワークシステムの設計・開発やシステムの導入・運用・管理、Web・広告デザインに関する幅広い知識・技能を習得します。4月および6月入所、翌々年4月および6月修了を基本とした企業の定期採用を目指すコースです。

主な就職職種

- システムエンジニア
- プログラマー
- Webクリエイター
- インストラクター
- システム管理者
- ネットワークエンジニア

資格検定

- ITパスポート
- 日商簿記検定
- 基本情報処理技術者

会計ビジネスコース



1年訓練 定員5名

一般的な事務及びOA機器の操作における基礎的な知識・技能を習得した上で、簿記、税法、給与計算等の知識を習得するとともに、ワープロ・表計算等のアプリケーションソフト及び財務会計等のビジネスソフトを利用した各種資料の作成に関する知識・技能を習得します。

主な就職職種

- 経理事務員
- 営業事務員

資格検定(会計・OA共通)

- 日商PC検定(データ活用)
- 日商PC検定(文書作成)
- 日商簿記検定
- 全経文書処理能力検定
- 全経各種税法能力検定
- 全経簿記能力検定
- 全経社会人常識マナー検定

ITビジネスコース(視覚障害者対象)



2年訓練 定員10名
(1年5名×2年)
システム設計・管理コースとの合計

視覚障害者用アクセス機器(拡大読書器・点字ディスプレイ)及びアクセスソフト(画面読み上げソフト・画面拡大ソフト等)を活用し、パソコンによるビジネスソフトの利用を中心とした事務処理、情報処理システムに蓄積されたデータベース処理等に関する必要な知識・技能、さらに事業所の多様なニーズに応えられる技能・知識を習得します。4月および6月入所、翌々年4月および6月修了を基本とした企業の定期採用を目指すコースです。

主な就職職種

- 一般事務員
- 総務事務員

資格検定

- 日商PC検定(データ活用)
- 日商PC検定(文書作成)

OAビジネスコース

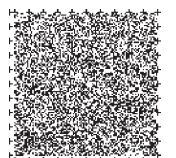


1年訓練 定員5名

一般的な事務及びOA機器の操作における基礎的な知識・技能を習得した上で、ワープロ・表計算等のアプリケーションソフトを利用した各種資料の作成や簿記、給与計算に関する知識・技能を習得します。

主な就職職種

- 一般事務員
- 総務事務員



1年訓練2コースで定員10名

対象：知的障害のある方

事務・販売・物流ワークコース



○ A機器の基本操作方法を習得した上で、各種事務所でのデータ入力や郵便物の仕分けや発送準備等、小売り店での商品のパックや袋詰め、陳列、接客等、物流センターでのピッキングや検品、運搬等に関する知識・技能を習得します。

主な就職職種

- 物流センターなどの出荷作業員
- スーパーマーケットなどの販売員・バックヤード作業員・事務補助員

ちゅうぼう 厨房・生活支援サービスワークコース



飲食店や介護施設等での食材加工や食器・調理器具の洗浄、衛生管理、清掃、接客サービス、リネン等に関する知識・技能を習得します。

主な就職職種

- レストラン、ホテル、病院、介護施設などの補助作業員、^{ちゅうぼう}厨房内作業員
- 清掃員、リネン作業員

職業 適応支援

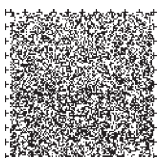


職域開発系では、各訓練コースごとの技能習得だけでなく、個々の障害特性に応じた職業適円滑な職業訓練の実施をサポートしています。また、就職及び職場定着に向けた対人技能ス

障害特性に応じた職業適応支援の例

- 知的障害のある方 …… 基本的労働習慣、職場でのコミュニケーション、日常生活に必要な生
- 高次脳機能障害のある方 … 記憶力、注意力の低下等を補うための手段の獲得等に関する支援
- 発達障害のある方 …… コミュニケーションスキル、パーソナルスペースの理解等に関する支
- 精神障害のある方 …… ストレス対処、健康面に関する自己管理、人間関係作りに関する支援

職場における挨拶や返事、報告・連絡・相談などのビジネスマナー、障害特性の自己理解に基づいた



1年訓練3コースで定員25名

対象：高次脳機能障害・発達障害・精神障害のある方

オフィスワーク コース



○ A 機器の基本操作方法を習得した上で、データ入力、各種帳票の作成、文書やデータ整理、郵便物の仕分けや発送準備等の事務作業に関する知識・技能を習得します。

主な就職職種

- データ入力補助員
- 一般事務員
- 事務補助員

物流・組立ワーク コース



運輸業で行われる商品のピッキングや運搬、伝票処理等の物流作業、製造業で行われる什器や電子機器等様々な製品の組立・分解作業に関する知識・技能を習得します。

主な就職職種

- 物流作業員
- 製造組立作業員
- 製造組立補助員

サービスワーク コース



ビル内の清掃や備品交換等のメンテナンス作業、厨房内の食器洗浄や清掃作業等、小売店や飲食店での接客等、サービス業務全般に関する知識・技能を習得します。

主な就職職種

- 小売販売作業員
- ビル管理作業員
- 厨房内作業員

資格検定

- 日商PC検定(文書作成)
- 日商PC検定(データ活用)
- 全経文書処理能力検定
- 全経簿記能力検定
- 日商簿記検定

応支援を並行して実施し、スキル等の習得も支援しています。

活技能の習得等に関する支援

援

自己紹介状の作成、面接対策などをグループワークや個別面談等を通してサポートします。



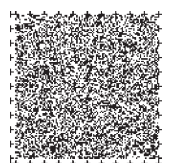
対人技能訓練



グループワーク



認知スキルトレーニング



各系共通の訓練内容

訓練生個々の状況に応じて実施

■ IT基礎訓練

職業評価が終了し、訓練開始後、約2週間、ワープロ、表計算、インターネット等のパソコン基礎の訓練を充実したパソコン設備・機器を使って個々人の状況に合わせた指導を行います。

■ 職業キャリア形成講座

職業人として不可欠なビジネスマナー、電話対応技法、プレゼンテーション技能、コミュニケーション能力を習得するため、ビジネス教育に実績のある企業のインストラクターが実践的に指導します。

■ 職場実習

就職を円滑に進めるため、実際の職場において仕事(作業等)を体験することにより、当センター内での訓練で習得した技能の応用状況や課題について把握するとともに、実践的な技能の向上や労働習慣を身につけることを目的としています。

■ 企業連携職業訓練

訓練生の採用を検討している企業の職務内容や障害特性等に合わせた職業訓練を当センターにおいて行い、次に、それを活かして実際にその企業において訓練を行うことにより就職に結びつけることを目的としています。

職域開発系 各コース共通訓練内容

職業準備性の向上・職業生活支援

講義や演習を通し、基本的な挨拶・報告・連絡・相談の仕方、職場で必要となるコミュニケーション、人間関係作り、ストレス対処等の技能、その他身だしなみ、接遇等に関することについて認識を深めます。また、個別相談では、安定した訓練の受講に向けた相談の外、訓練の振り返りを行うことにより、それら講義、演習で学んだことの定着をサポートします。

就職活動が始まる時期には、就職情報の収集の仕方、履歴書の書き方、面接練習、支援機関の利用の仕方を学びます。

セルフマネジメント・自己理解の促進

個々の訓練生が日々の訓練・生活場面でできたこと・できなかったことを振り返り、できたことは自己評価を高め、できなかったことはその原因と対策をグループ内で意見を出し合いながら具体化し、対策を今後の目標とします。これらを繰り返すことにより問題解決能力の向上を図ります。

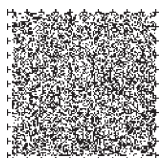
健康維持・健康管理

◇ 健康維持

就労に必要となる基礎的な体力を身につけるため、訓練開始後にストレッチおよびウォーキングを行います。これらは、生活リズムの改善、生活習慣病の予防、リラクゼーションを目的とするほか、個々の訓練生の状況把握、メンタルケアの時間としても役立てています。

◇ 健康管理

毎朝健康チェック等を使用して、訓練生の健康状態を把握しています。また、訓練生に対しても、日々の健康状態や変化、健康を維持するための方法について理解を促します。



就職支援

全国どこでも
同行支援を行います！



● 就職までの支援の流れ

前期職業指導・ケース会議

訓練期間の概ね4分の1が経過した時点で、最初の職業指導・相談を行い、就職についての大まかな希望を確認します。

中期職業指導・ケース会議

訓練期間の概ね半分が経過した時点で、訓練の進捗状況を踏まえて、より具体的な就職に向けての希望や条件確認を行い、求職活動をスタートします。

※2年コースは訓練期間の1年3ヵ月が経過した時点

求職活動の実施

- 事業所見学
- 職場実習・企業連携職業訓練
- 面接・採用試験受験など



中期職業指導終了後は、各地域のハローワークや支援機関と個々の訓練生の状況や就職希望要件などを共有しながら、求人開拓に取り組みます。また、出身地のハローワークの担当者を招き、特別職業相談会も実施しています。

求人情報は適宜訓練生に提供し、個別に相談を進めながら事業所見学や職場実習などを必要に応じて行い、応募・面接・採用試験受験へとつなげていきます。

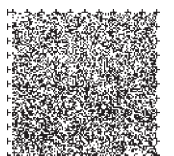
採用内定 → 訓練修了

採用内定後は、修了日まで実際の仕事を想定した訓練をさらに行います。

また状況によっては早期に訓練を修了し、就職することも可能です。

就 職

訓練修了・就職後は、必要に応じて地域の支援機関と連携しながら職場定着に向けたフォローアップを実施しています。





実務経験がある求職者にはこちらがおすすめです！

短期課程 (レベルアップ訓練)

ハローワークに求職登録している離転職者等であって、すでに実務経験があり、一定の知識や技能を身につけている方が、さらに必要な知識及び技能を追加・補完し、効果的かつ効率的に再就職を目指すための訓練コースです。

- 対象者 : 身体障害・難病のある方等
- 募集期間 : 随時 (いつでも応募可能です)
- 入所日 : 個別に調整して決定します (4月・6月・9月・2月 ほか)
- 訓練期間 : 6カ月
- 申し込み : 最寄りのハローワーク

一般事務の経験はあるんだけど、もっと自分をアピールできる知識や技能を身につけたいなあ

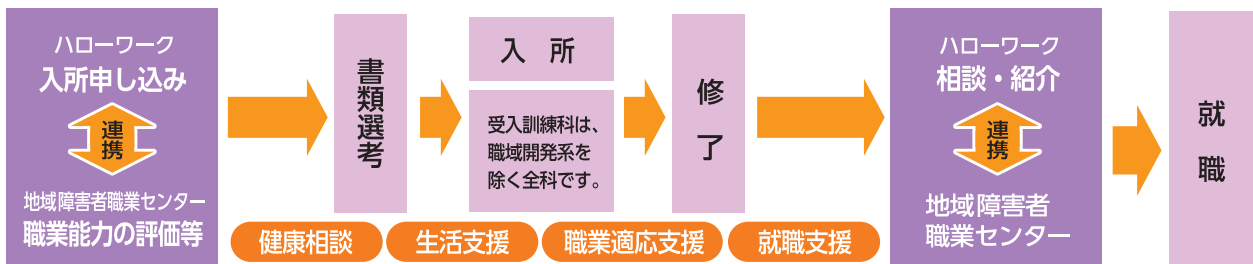
これまでは機械製造の現場で働いてきたけれど、障害の状態を考えると、座ってできる仕事につきたいなあ

会計ビジネスコースで財務会計や販売管理など経営管理のことを学んでみては？
色々な検定にもチャレンジできますよ！

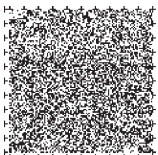
こんな場合に
レベルアップ!

機械CADコースで図面の読解力を高めながら、機械図面作成に関する訓練を受けてみては？
物作りの土台を支える楽しさが学べますよ！

利用の流れ



短期課程で入所される方も、訓練期間中は個々の状況により、寮や通所バスの利用が可能です。



在職中の方のためのメニューもご用意しています！



在職者オーダーメイド型訓練

事業主のオーダーや受講者が既に有している知識や技能を踏まえ、ご相談の上で具体的な訓練内容・コースを設定し、職場の即戦力となる人材を育成します。（休職者には、職場復帰後の職務を想定した職業訓練を実施します。）

- 対象者：企業に在職中の身体障害・高次脳機能障害・難病のある方（疾病・事故等で休職し職場復帰を目指している方も含む）
- 募集期間：随時（いつでも応募可能です）
- 入所日：随時（いつでも入所可能です）
- 訓練期間：最大6ヵ月以内（実施期間は協議の上で決定します）
- 受講料：無料（教材費等は実費を負担していただきます）

実施例

高次脳機能障害者の例

【40代男性】

脳梗塞により高次脳機能障害を受障。記憶力、注意力低下等を補完する代償手段の獲得と営業職から事務職への職種転換のため入校

訓練内容

- 体調・スケジュールの自己管理
- 補完方法の習得（定規・付箋・レ点チェック）
- O A 機器の基本操作の習得
- 復帰後の事務職務（伝票入力等）を想定した技能の習得



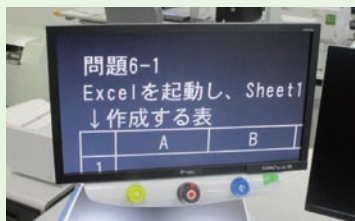
視覚障害者の例

【30代女性】

疾病により視覚障害を受障。視覚障害者用アクセス機器の活用方法を習得し、事務職務を円滑に行えるようにするため入校

訓練内容

- 拡大読書器の活用
- 画面読み上げソフト・画面拡大ソフトの活用
- 復帰後の事務職務（データ管理等）を想定した技能の習得



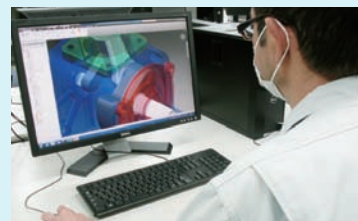
身体障害者の例

【30代男性】

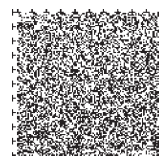
交通事故で身体障害（下肢機能障害）を受障。機械製造業務から機械設計業務への職種転換のため入校

訓練内容

- 機械の部品図・組立図の2次元C A Dによる設計・製図
- 3次元C A Dによるモデリング等に関する知識・技能を習得
- O A 機器の基本操作方法の習得



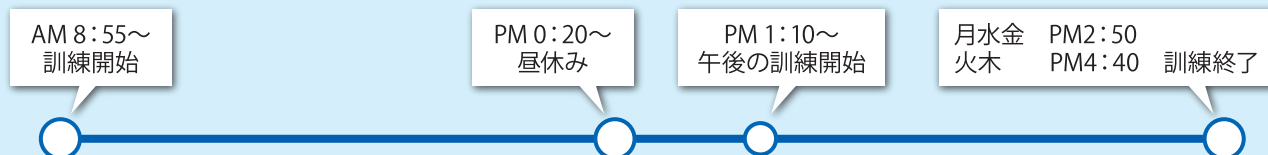
在職者オーダーメイド訓練については、詳しいパンフレットを別途ご用意していますので、お気軽にお問い合わせください。



Q & A

Q1 訓練の時間割はどのようになっていますか？

- A1**
- 1時限を50分として毎週34時限、年間1400時限程度の訓練時間となります。
月・水・金曜日は6時限、火・木曜日は8時限です。
＜午前の訓練時間＞ 8:55～12:20
＜午後の訓練時間＞ 13:10～14:50（月・水・金） 13:10～16:40（火・木）
 - 土・日・祝日は休日です。それ以外に夏期・冬期は各3週間程度、春期に10日間程度、ゴールデンウィークの期間については、訓練は休みになります。



Q2 費用はどのくらいかかりますか？

- A2**
- 受講料は無料ですが、参考書や作業服（訓練科により5,000円から10,000円程度）は個人負担となります。
食堂を利用する場合は、朝309円、昼463円、夕463円必要となります。

Q3 訓練中の万一の事故に備えた制度はありますか？

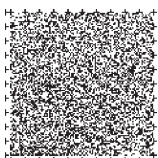
- A3**
- 職業訓練生総合保険（保険料年間8,300円）に加入できます。なお、状況に応じて災害見舞金支給制度の対象になることがあります。

Q4 現在、就業者ですが、新たな技術を身につけるための訓練を受けられますか？

- A4**
- 在職者のための短期課程の職業訓練があります。訓練期間は12時間以上6ヵ月以内で、柔軟に設定ができます。
受講希望の場合は、事業主とご相談のうえ、センターにご連絡ください。

Q5 センターの周辺には日用品等を購入できる施設がありますか？

- A5**
- 日用品等については、隣接の商業ビル「きびプラザ」内のコンビニエンスストア（24時間営業）などでも購入できます。
また、ビルの中には銀行もあるので、昼休み等に利用できます。
そのほか、飲食店もあります。



Q6 宿舎を利用できると聞きましたが？

- A6**
- 身の回りのことが自分でできる方であれば、障害種類を問わず宿舎を利用できます。居室は原則1室2人部屋です。寮費は月4,500円（食費を除く）が必要となります。なお、夏期・冬期・春期の訓練休の期間は、宿舎は閉鎖となります。

Q7 通所する場合の交通手段はどうなっていますか？

- A7**
- 訓練時間に合わせてJR岡山駅～センター間で往路・復路ともに通所バスを運行しており、通所者は利用することができます。
また、自家用車で通所を希望される方は、事前に申請をしていただくことで、駐車場の利用が可能です。その際に運転免許証、車検証及び任意保険の加入内容等を確認させていただきます。（宿舎を利用される方が自動車を持ち込む場合も、同様の手続きが必要です。）

Q8 隣接している吉備高原医療リハビリテーションセンターにはどのような診療科がありますか？

- A8**
- 隣接する吉備高原医療リハビリテーションセンターには内科、神経内科、整形外科、リハビリテーション科、歯科、泌尿器科、皮膚科があります。
診療科によっては、診療日が週一回程度であったり、事前予約が必要な場合があります。診療科がない、急な受診など、対応が難しい場合は、他の病院で受診していただくことになります。

Q9

障害や疾患があるため、訓練期間中の健康管理や生活面に不安があります。そのような場合の相談・支援体制はどのようになっていますか？

A9

健康面では、健康管理室において専任の職員による健康相談・指導を行っています。また、病院受診に関する相談・指導を隣接する吉備高原医療リハビリテーションセンターと連携して行います。生活面では、入所中の生活における様々な悩みを解消するための相談・支援を行います。入寮者には、安心して寮生活が送れるよう、例えば、傷病時や緊急時の対応、郵便物や宅配便などの受け取り・発送などの支援も行います。

Q10

個人情報の保護については、どのようになっていますか？

A10

個人情報保護法に基づいて厳正に取り扱います。なお、入所者のご同意を得たうえで、就職希望地管轄のハローワーク等に訓練状況等に関する情報を提供することがあります。

Q11

見学することはできますか？

A11

随時見学できますが、日程調整のため事前のご連絡をお願いします。また、当センターでは例年7月に「オープンキャンパス」を実施しており、訓練場面や施設設備の見学のほか、訓練の体験や入所に関する個別相談を行います。開催日程が決まり次第、当センターのホームページでご案内します。

★この他、気になることや分からないことなどは、遠慮なくご相談ください。お問い合わせ先は、パンフレット裏面をご覧ください。

修了生の声

私は視覚障害者です。訓練の中で、音声を聞きながらパソコンを操作する勉強をしました。OA機器の操作や簿記に関しては素人でしたが、ここで勉強する中でWord、Excel 1級、日商簿記3級の資格を取得するまでに至りました。また、事業所への面接同行や、事業所担当者への支援機器の説明など受け入れにあたっての支援をしていただき就職することができ、感謝しています。【ITビジネスコース Tさん（20代 男性）】

初めて親元を離れての生活で不安一杯でしたが、寮生活も含め職員の方や先輩方が優しく指導してくれました。訓練の中でうまくいかない時など、精神的に落ち込むこともありましたが、その都度、担当職員の方と個別に相談し、自分の課題点を整理したり、対処する方法を一緒に考えてもらえたことは心強かったです。また、作業訓練の中では、相手の気持ちを考えて行動することと、みんなと協力する大切さを学ぶことができました。【厨房・サービスワークコース Kさん（20代 女性）】

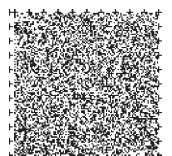
事業主の声

当初、発達障害のある方の雇用については、雇用実績が無いため躊躇していましたが、吉備職リハの職場実習や企業連携職業訓練制度を活用することにより、障害状況や障害特性を細かく把握でき、また、実習等の期間中は吉備職リハの担当者からサポートしていただいたことで、スムーズに雇用することができ感謝しています。【小売業 A社】

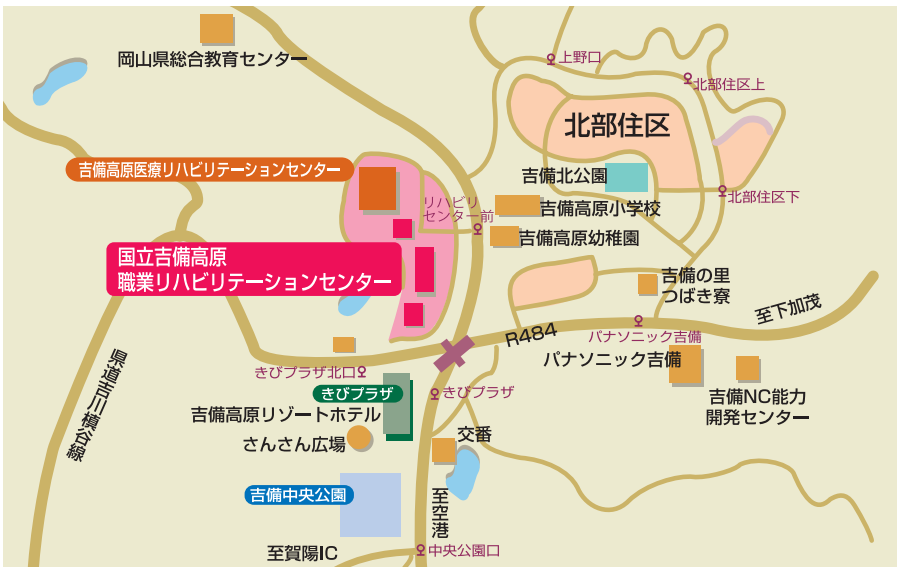
【参考】訓練コースと関係法律等に基づく訓練科について

各訓練コースは、職業能力開発促進法等により定められた以下の訓練科の訓練に該当します。

訓練系	受講指示等の訓練科名	訓練コース	定員	訓練機関
メカトロ系	機械製図科	機械CADコース	5名	1年
		電子機器科	10名	
	電子機器科	電気・電子技術・CADコース 組立・検査コース 資材管理コース		
ビジネス情報系	システム設計科	システム設計・管理コース ITビジネスコース	10名	2年
	経理事務科	会計ビジネスコース	5名	
	OA専務科	OAビジネスコース	5名	
職域開発系	職業実務科	事務・販売・物流ワークコース 厨房・生活支援サービスコース	10名	1年
		職域開発科	25名	
	職域開発科	オフィスワークコース 物流・組立ワークコース サービスワークコース		



詳細MAP



タクシー利用

【岡山空港】… 25分
(県道72号岡山賀陽線)

車利用

【岡山自動車道 賀陽IC】… 8.7Km/13分
(国道484号線からふるさと農道)

【山陽自動車道 岡山IC】… 27.5Km/35分
(国道53号線から県道72号岡山賀陽線)

JR+路線バス利用

【岡山駅】… 40Km/1時間

中鉄バス[リハビリセンター行]JR岡山駅前6番のりばより、リハビリセンター前下車
※1日5往復程度です。

○時刻については中鉄バス岡山営業所(086-222-6601)まで、お問い合わせください。

【備中高梁駅】… 30Km/50分

備北バス[吉川行]JR備中高梁駅前のりばより、リハビリセンター前下車
※1日6往復程度です。

○時刻については備北バス(0866-48-9111)まで、お問い合わせください。

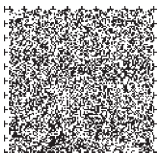
広域MAP



問い合わせ先

音声案内による 総合受付 音声案内 TEL 0866-56-9000 FAX 0866-56-7636	入所希望の方のご相談、 ご見学に関するお問い合わせ 職業評価課 TEL 0866-56-9001 FAX 0866-56-7636	事業主の方のご相談・ご見 学に関するお問い合わせ 職業指導課 TEL 0866-56-9002 FAX 0866-56-7636	訓練内容、在職者訓練に関 するご相談・お問い合わせ 職業訓練部 TEL 0866-56-9003 FAX 0866-56-7238	その他ご見学・ お問い合わせ 管理課 TEL 0866-56-9007 FAX 0866-56-7636
--	--	---	--	---

入所をご希望の方や障害者の雇用をお考えの事業主の方等のご見学・ご相談を随時お受けしています。あらかじめ上記にお問い合わせください。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川7520(吉備高原都市)

<http://www.kibireha.jeed.or.jp/>

※本パンフレットには「SPコード」を付しています。専用読取装置により活字(墨字)を音声で読み取ることができます。
※本パンフレットに掲載された写真については、それぞれご本人の了解を得ています。